取扱説明書 2版

保証書付

CABIN
Compact Film Scan14
コンパクトフィルムスキャン 14

CFS-14MHD

このたびは、コンパクトフィルムスキャン 14 をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
ご利用の前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みのうえ、正しくお使いください。

もくじ

安全上のご注意. 3
メンテナンス. 5
データ・バックアップ. 5
はじめに. 6
各部の名称. 7

【基本操作】. 8
電源の供給とオン／オフ. 8
メモリーカードを挿入する. 10
スライドフィルムをセットする. 12
ネガフィルムをセットする. 13
スキャンしてみましょう. 14

【メニュー画面】. 16
スキャンモード. 17
時計モード. 20
音楽モード. 22
再生モード. 26
言語モード. 29
USB 接続モード 30

テレビとの接続. 31
主な仕様. 33
免責事項. 34
困ったときは. 35

安全上のご注意

以下の「警告」「注意」の意味をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠【警告】
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

⚠【注意】
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

⚠【警告】
次のような場合はすぐに電源スイッチを切り、AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、弊社または販売店にご連絡ください。

- 煙が出ている
- 変な音やにおいがする
- 内部に水や異物などが入ったとき
- 落下したり、破損したとき
- 作動しないとき

次のことをお守りください。

- 換気孔をふさぐおそれのある、ベッド、ソファー、カーペットなどの上は避け、十分に換気できる場所で使用する
- 風呂やシャワー室、雨天時や浜辺など、水がかかるおそれのある場所で使用しない
- 分解や改造をしない
- 表示された電源電圧以外では使用しない
- 専用の AC アダプター以外は使用しない
- 金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない
- 乗り物を運転しているときは使用しない
- 接続コードを首などにかけてふざけない
- 病院や航空機の中で使う場合は、それぞれの病院や航空会社の指示に従う
- パソコンやメモリーカードなどの外部機器を使う場合は、各々の取扱説明書の指示に従う
- 廃棄する場合は、地方自治体の指示に従う

⚠【注意】
次のような場所には置かないでください。
・ 飲み物、化粧品、薬品など水分の入った容器の近く
・ ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所
・ 湿気やほこりの多い場所、または湯煙や湯気があたる場所
・ 夏場の窓を閉めきった車内や、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所

次のことをお守りください。
・ 液晶ディスプレイの破損などにより液体がもれているときは、液体に直接触れない
・ 液晶ディスプレイを強く押したり、衝撃を与えない
・ お手入れの際は、安全のため電源を切る
・ 本製品を移動させる際は、機器間の接続コードをはずす
・ 長時間使わないときは、接続コードをはずす
・ 接続コードを引っ張って抜かない
・ パソコンに必要以上の装置を USB で接続しない。USB から電源をとる装置を多く接続すると、本製品の使用に必要な電源を十分に供給できない場合があります。

AC アダプターの使用について
・ 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む
・ 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない
・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない
・ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
・ 芯線の露出や断線など電源コードが傷んだら、交換を依頼する
・ 電源コードの上に重いものをのせない
・ 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱しない
・ 電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く
・ 電源コードを熱器具に近づけない
・ 旅行などで本製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
・ 布や布団でおおったり、ホットカーペットなどの上やコタツの中で使用しない

メンテナンス

本製品には特別なメンテナンスは必要ありませんが、鮮明な画像をスキャンするために、本体のガラス面を付属のブラシで定期的に掃除することをおすすめします。シンナーやベンジンといった有機溶剤を含む化学薬品や水は絶対に使用しないでください。

ブラシの使い方

1. 本体右側面の挿入スロットから、ブラシの拭き取り面を下向きにし、奥に差し込みます。
2. ブラシを横にスライドさせ、バックライトパネルを掃除します。

液晶ディスプレイについて

- 液晶ディスプレイを、ベンジン、アルコールをふくむ静電気防止剤などを使用し、固い布や強い力で拭かないでください。
- 寒いところでは、液晶ディスプレイが暗くなることがありますが故障ではありません。常温に戻ると回復します。
- 本製品は、高い品質管理の元に製造されておりますが、液晶のドット抜けおよび液晶の色むらがでることがあります。これは液晶ディスプレイの特性によるもので故障ではありません。
- 液晶ディスプレイを硬いものや先の尖ったもので押さないでください。

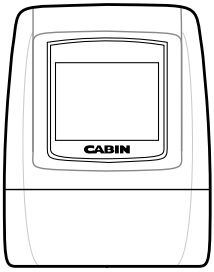
データ・バックアップ

大切な画像を消失しないために、常に本機のほかにバックアップとしてメモリーカードやパソコンにデータを保存しておくことをおすすめします。

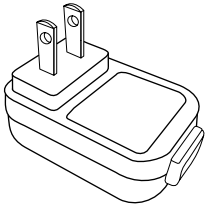
はじめに

同梱品で、不足しているものがないかご確認ください。

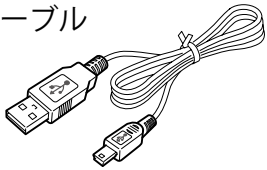
コンパクトフィルムスキャン（本体）



AC アダプター

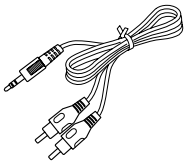


USB ケーブル



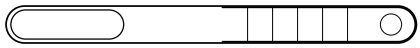
取扱説明書（本書）

テレビケーブル

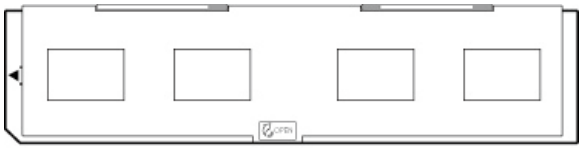


HDMI ケーブル

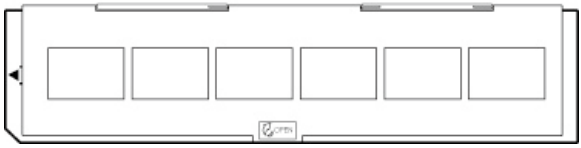
ブラシ



スライドフィルムホルダー

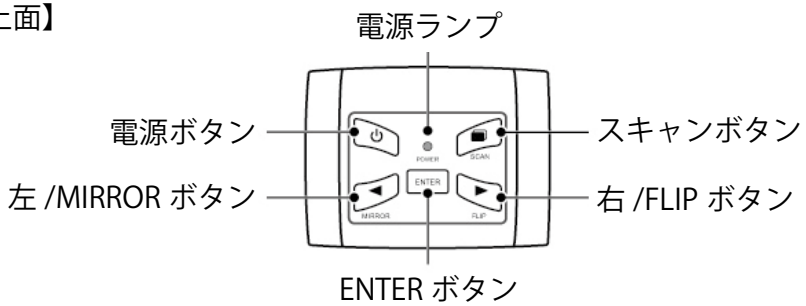


ネガフィルムホルダー

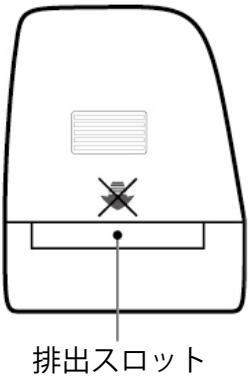


各部の名称

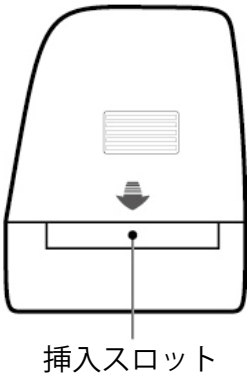
【上面】



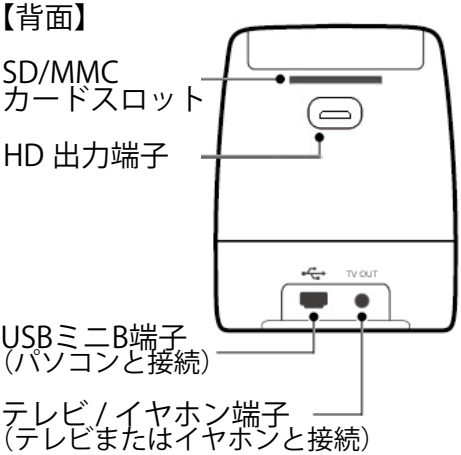
【左側面】



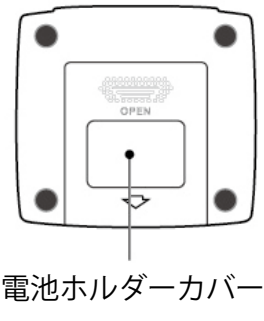
【右側面】



【背面】



【底面】



【基本操作】

電源の供給とオン／オフ

本機には以下のいずれかの方法で電源を供給します。

＜ USB 接続＞

1. 付属の USB ケーブルの B 端子（USB ケーブルの小さい端子）を、本体背面の USB ミニ B 端子に差し込みます。
2. A 端子（USB ケーブルの大きい端子）を、電源をオンにした状態のパソコンの USB ポートに差し込みます。

> パソコンに必要以上の装置を USB で接続しないでください。USB から電源をとる装置を多く接続すると、本機の使用に必要な電源を十分に供給できない場合があります。

＜ AC アダプター＞

1. 付属の USB ケーブルの B 端子（USB ケーブルの小さい端子）を、本体背面の USB ミニ B 端子に差し込みます。
2. A 端子（USB ケーブルの大きい端子）を、付属の AC アダプターの USB ポートに差し込みます。
3. AC アダプターのプラグをコンセントに差し込みます。

＜乾電池＞

未使用の単 4 形アルカリ電池を使用した場合には、約 90 分の使用が可能です。（ただし、使用条件によって異なります）

1. 本体底面の電池ホルダーカバーの [OPEN] 部分を軽く押しながら矢印の方向にスライドし、カバーをはずします。
2. 中の黒いヒモの上に単 4 形アルカリ電池（市販）を 4 本、正しい向きにセットします。その際、ヒモの端が乾電池の下にもぐりこまないようにしてください。
   （このヒモを軽く引っ張ると、乾電池を簡単に取り出すことができます。ただし、ヒモを強く引っ張ると乾電池が飛び出すことがありますので、ご注意ください。）

3. 電池ホルダーカバーをスライドさせながら、元に戻します。
   乾電池を使用して電源をオンにすると、プレビュー画面に電池の残量を示すアイコンが表示されます。

緑色に点灯
電池の残量が十分にあります。

赤色に点灯
電池の残量が少なくなっています。

赤色に点滅
電池の残量がほとんどありません。電池を交換してください。

電池残量がなくなると、自動的に電源がオフになります。

本機は充電できません。パソコンやコンセントから電源をとることができない場所では、乾電池をご使用ください。

また、乾電池を入れていても、USB または AC アダプターを接続している場合には、USB または AC アダプターから電源が供給されます。

＜電源のオン／オフ＞

「USB 接続」「AC アダプター」「乾電池」のいずれかの方法で電源を供給したら、[⏻] 電源ボタンを押します。電源ランプが緑色に点灯し、電源がオンになります。

[⏻] 電源ボタンをもう一度押すと電源ランプが消え、電源がオフになります。

メモリーカードを挿入する

本機は約15MB の内蔵メモリーを搭載していますが、本機に対応している市販のメモリーカード（33 ページ）を挿入することで、より多くの画像を保存することができます。メモリーカードが挿入されている場合には、スキャンされた画像は自動的にメモリーカードに保存されます。

メモリーカードは、ラベル面を下向きに、端子面を上向きで挿入し、小さくカチッと音がするまで差し込みます。
挿入する前に、メモリーカードがロックされていないかお確かめください。

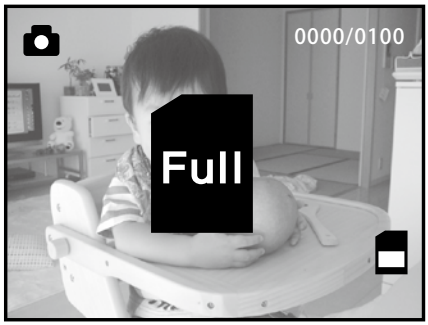
メモリーカードを取り出す際には、小さくカチッと音がするまで指で押し、ゆっくり指をはなします。

> メモリーカードを抜き差しするときは、必ず電源をオフにした状態で行ってください。メモリーカード内のデータが破損したり、本体の誤作動となる場合があります。

電源をオンにしたときに、メモリーカードが挿入されていない、または正しく認識されていない場合、メニュー画面が表示される前に以下のメッセージ画面が表示されます。

メモリーカードがロックされている場合は、プレビュー画面の右下に、[ ] アイコンが表示されます。
また、[ ] スキャンボタンを押すと、画面の中央に [ ] アイコンが表示されます。このとき、画像は保存できません。

内蔵メモリーまたは挿入されているメモリーカードの容量がフルの場合、[ ] スキャンボタンを押すと画面に [ ] アイコンが表示され、画像を保存することができません。



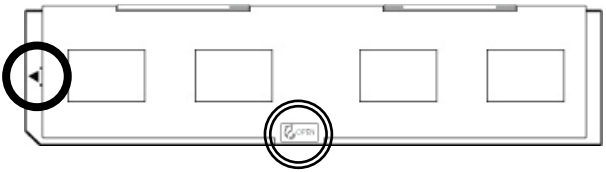
このとき、画像を内蔵メモリーに保存している場合は、[再生モードの編集オプション] の手順にしたがって（26 ～ 28 ページ）、画像データを消去してください。
または、本機を USB ケーブルでパソコンに接続し、画像をダウンロードしてください（30 ページ）。

画像をメモリーカードに保存している場合は、上記と同様に画像データを削除、または画像をパソコンにダウンロードするか、十分に空き容量のあるメモリーカードを差し替えてください。

スライドフィルムをセットする

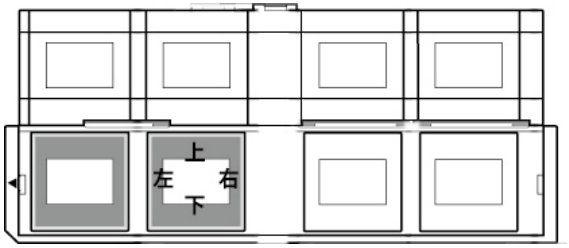
スライドフィルムホルダーには、マウントされた 35mm フィルムを最大 4 枚セットすることができます。

1. スライドフィルムホルダーの白い [◁] が左側に、また上向きにくるようにもち、[OPEN] 部分を持ち上げてカバーを開きます。



2. 光にかざしてスライドの向きを確認し、スキャンしたい向きに上下左右を調整します。

3. スライドフィルムホルダーのフレームに合わせてスライドをセットします。



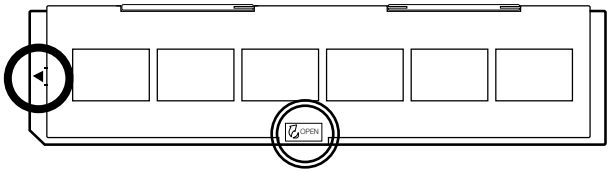
4. スライドフィルムホルダーのカバーを閉じ、[OPEN] 部分をカチッと音がするまで軽く押します。また、カバーの両端も軽く押し、カバーがきちんと閉じているか確認してください。

スライドフィルムは丁寧にお取り扱いください。ホコリや傷、指紋等が付着すると、スキャンした画像にも写り込みます。コットン素材などの手袋をはめてスライドフィルムを取り扱うことをおすすめします。また、スライドフィルムに付着したホコリを取り除く際には、市販のエアダスターなどをご使用することをおすすめします。

ネガフィルムをセットする

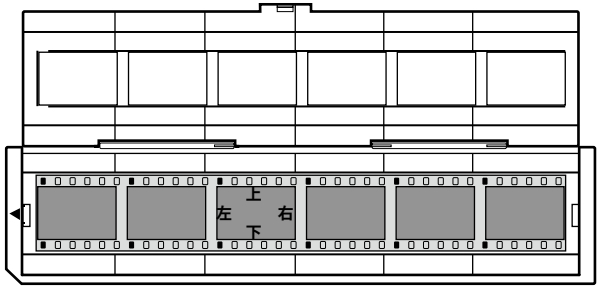
ネガフィルムホルダーには、35mm フィルムを最大 6 コマ分セットすることができます。

1. ネガフィルムホルダーの白い [◁] が左側に、また上向きにくるようにもち、[OPEN] 部分を持ち上げてカバーを開きます。



2. 光にかざしてフィルムの向きを確認し、スキャンしたい向きに上下左右を調整します。

3. パーフォレーション（フィルム上下に平行して開いている穴）を、ネガフィルムホルダーの突起部分（上下合計 12 箇所）にはめ込みます。このとき、フィルムのコマをネガフィルムホルダーのフレームに合わせてセットします。



4. ネガフィルムホルダーのカバーを閉じ、[OPEN] 部分をカチッと音がするまで軽く押します。また、カバーの両端も軽く押し、カバーがきちんと閉じているか確認してください。

ネガフィルムは丁寧にお取り扱いください。ホコリや傷、指紋等が付着すると、スキャンした画像にも写り込みます。コットン素材などの手袋をはめて、ネガフィルムを取り扱うことをおすすめします。また､ネガフィルムに付着したホコリを取り除く際には、市販のエアダスターなどをご使用することをおすすめします。

スキャンしてみましょう

1. 「スライドフィルムをセットする」（12 ページ）、または「ネガフィルムをセットする」（13 ページ）の手順にしたがって、スライドフィルムまたはネガフィルムをスライドフィルム／ネガフィルムホルダーにセットします。
2. 本体背面の SD/MMC カードスロットにメモリーカードを挿入します。(10 ページ)
3. 電源をオンにします。起動画面が表示され、次にメニュー画面が表示されます。その後、約 5 秒間操作をしないと、自動的に [スキャンモード] に入ります。

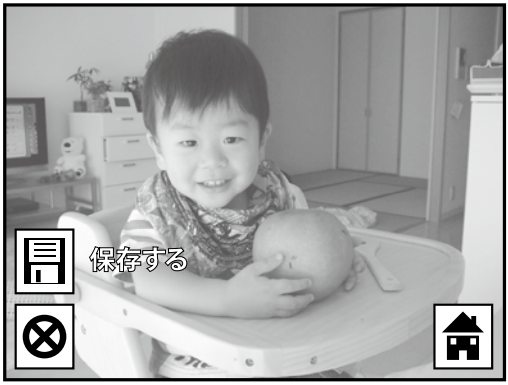
   スキャンができる状態になると、画面の左上に [📷] アイコンが表示されます（プレビュー画面）。
   また、メモリーカードが正しく挿入されている場合は、画面の右下に [💾] アイコンが表示されます。

4. スライドフィルム／ネガフィルムホルダーの白い [◁] が左側に、また上向きにくるようにもち、本体右側面の挿入スロットにゆっくり挿入します。
   ホルダーを少し挿入すると、ひっかかったように感じます。そこからさらにゆっくりスライドするとカチッと音がして、ホルダーがロックされます。

   このとき、画面で画像を確認しながら、正しい位置までホルダーを挿入してください。

スライドフィルム／ネガフィルムホルダーは必ず左へスライドしてください。前の写真に戻りたい場合は、右へスライドして引き戻さず、左へスライドして一旦ホルダーを全部引き出し、再度本体右側面の挿入スロットからホルダーを挿入し、スライドしてください。

5. スキャンしたい画像がきちんとプレビュー画面に表示されるまでホルダーをスライドさせ、[ ] スキャンボタンを押します。スキャンされた画像が画面に表示されます。
6. [保存する] というメッセージが表示されます。

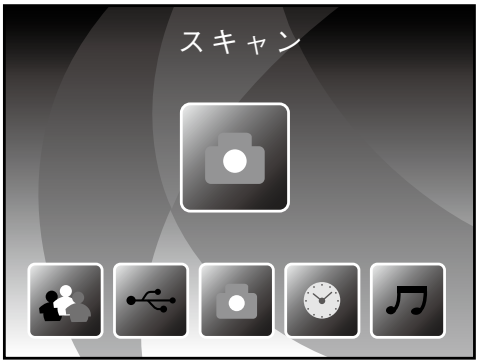


- 保存する場合は、[ENTER] ボタンを押します。正しく保存されるとプレビュー画面に戻ります。
- 保存しない場合は、[▶] 右ボタンを押して [⊗ キャンセル] にカーソルを移動し、[ENTER] ボタンを押します。プレビュー画面に戻ります。
- [◀] 左／[▶] 右ボタンで [メニュー] にカーソルを移動し、[ENTER] ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

7. 次の写真をスキャンする場合は、カチッと音がするまでスライドフィルム／ネガフィルムホルダーを左にゆっくりスライドさせ、上記の手順 5 ～ 6 を繰り返します。
8. スライドフィルム／ネガフィルムホルダーの最後の写真のスキャンが完了したら、ホルダーを左にスライドさせ、引き抜きます。

【メニュー画面】

メニュー画面からモードの変更や各種設定画面に移動することができます。本機を操作中に、約 3 秒間 [ENTER] ボタンを長押しすると、メニュー画面に戻ることができます。



1. [◀] 左／[▶] 右ボタンを押して、モードを選択します。
2. [ENTER] ボタンを押すと、選択したモードに入ります。

スキャンモード（17 ページ）：プレビュー画面に移動します。

時計モード（20 ページ）：時計画面に移動します。

音楽モード（22 ページ）：音楽再生画面に移動します。

再生モード（26 ページ）：自動的にスライドショーが始まります。

言語モード（29 ページ）：表示言語の設定画面が表示されます。

USB 接続モード（30 ページ）：パソコンと USB 接続を開始します。

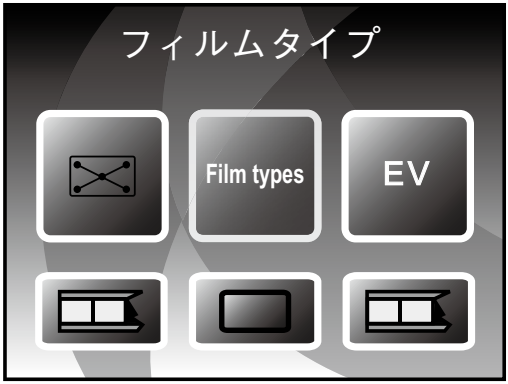
スキャンモード

スキャンモードでは、スキャンの設定や、スキャンした画像を調整することができます。
スキャンの操作については、「スキャンしてみましょう」(14 ～ 15 ページ) をご覧ください。

<スキャンモードの設定オプション>

スキャンの設定を変更することができます。

1. プレビュー画面を表示中に [ENTER] ボタンを押すと、設定画面が表示されます。



2. [◀] 左／[▶] 右ボタンを押して、設定するオプションを選択します。
3. [ENTER] ボタンを押すと、設定項目が表示されます。
4. [◀] 左／[▶] 右ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. [ENTER] ボタンを押すと項目が設定され、プレビュー画面に戻ります。

設定をしない場合は、[ ] スキャンボタンを押すと設定画面に戻ります。再度 [ ] スキャンボタンボタンを押すと、プレビュー画面に戻ります。

フィルムタイプ

スキャンするフィルムの種類を設定します。

- ネガフィルム：カラー写真のネガフィルムをスキャンする場合 プレビュー画面には色が反転していない画像が表示され、保存される状態の画像を確認することができます。
- スライドフィルム：スライドフィルムをスキャンする場合
- モノクロフィルム：モノクロフィルムをスキャンする場合

露出補正

スキャンする写真の EV 値を、[-2] から [2] の段階で補正できます。

解像度

スキャンする画像の解像度を、[10M][14M] または [22M]（ソフトウェア補間 *）に設定します。工場出荷時には、[14M] に設定されています。

*　本機では、デジタル画像の最小構成単位であるピクセル（画素）に対して、ピクセルとピクセルの間に新たなピクセル（データ）を作り出すことができ、この処理を「ソフトウエア補間」と称しています。

この処理をすることによって、実際の撮像素子（CMOS センサー）の画素数から得られる画像サイズよりも、大きな画像サイズの画像データを作成することができます。

通常のスキャンでは本機の CMOS センサーの画素数（約 14M ピクセル）で画像データを作成しますが、撮影した画像をパソコンで拡大するときや、印刷するときには有用なオプションとして活用できます。

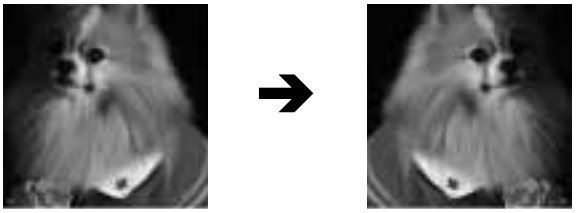
なお、ソフトウェア補間によって生成されたデータ容量は、CMOS センサーから得られるデータ容量の約 1.6 倍になりますので、[22M] に設定されるときは、より大きなサイズのメモリーカードを使用されることをおすすめします。

＜ミラー（MIRROR) ／フリップ（FLIP) ＞

ネガフィルム／スライドフィルムの向きを間違えてセットした場合、または画像の向きを変えて保存したい場合、画像の向きを変更することができます。「スキャンしてみましょう」(14 ページ) の手順 4 の後、以下の操作を行います。

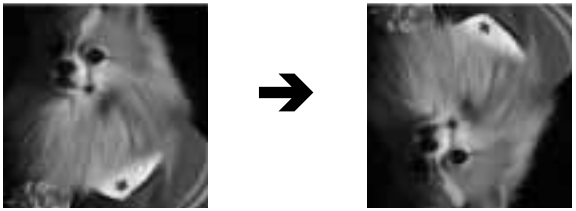
■ 左右反転（ミラー）する場合

[◀] 左 /MIRROR ボタンを押します。画像が鏡に映ったように左右に反転されます。



■ 上下反転（フリップ）する場合

[▶] 右 /FLIP ボタンを押します。画像の上下が反転され、上下逆さになります。



時計モード

[時計モード] では、時刻、日付、温度が表示されます。また、カレンダーを表示したり、ストップウォッチとして使用することもできます。

＜時計モードの表示オプション＞

1. [◀] 左／[▶] 右ボタンを押して、表示オプションを選択します。

2. [ENTER] ボタンを押します。

12/24 時間表示切替

時刻の表示が、12 時間制か 24 時間制の表示に交互に切り替わります。12 時間制の表示に設定した場合、時刻の左上に [AM] または [PM] が表示されます。

ストップウォッチ

画面中央にデジタルストップウォッチが表示されます。

- [ENTER] ボタンを押すと、時間の計測が始まります。
- 再度 [ENTER] ボタンを押すと、計測が一時停止されます。
- 一時停止の状態で [◀] 左／[▶] 右ボタンを押すと、時計がリセットされます。
- [▬] スキャンボタンを押すと、時計表示画面に戻ります。

日時設定

日時の設定画面に入ります。水色の枠で囲まれた項目を変更することができます。

- [◀] 左ボタンを押すと、数字が減ります。
- [▶] 右ボタンを押すと、数字が増えます。
- [ENTER] ボタンを押すと、次の項目にカーソルが移動します。（時→分→秒→月→日→年の順に移動します。曜日は自動的に設定されます）

すべての項目の設定が完了すると、時計表示画面に戻ります。また、操作の途中でも、[▬] スキャンボタンを押すと、時計表示画面に戻ります。

カレンダー

カレンダーが表示されます。画面上部に表示されている日付が、カレンダー上で水色の枠で囲まれます。また、日付の水色の枠で囲まれた項目を変更することができ、それに合わせてカレンダー表示も変更されます。

- [◀] 左ボタンを押すと、数字が減ります。
- [▶] 右ボタンを押すと、数字が増えます。
- [ENTER] ボタンを押すと、次の項目にカーソルが移動します。（年→月→日の順に移動します）
- [▬] スキャンボタンを押すと、時計モード画面に戻ります。一度時計表示画面に戻ると、上記で変更したカレンダーの日付はリセットされ、再度カレンダー表示をすると時計表示画面で表示されている日付が表示されます。

温度表示切替

画面右上の温度の表示が、華氏（°F）または摂氏（℃）表示に交互に切り替わります。

音楽モード

以下の方法で、本機に対応しているフォーマット（33 ページ）の音楽ファイルが保存されている場合、音楽を再生することができます。

＜音楽ファイルの保存方法＞

■ 内蔵メモリーに保存する場合

1. 本機をパソコンと接続します（30 ページ）。本機は USB メモリーなどと同じようにリムーバブルディスクとして認識されます。
2. 認識されたリムーバブルディスクを開きます。
3. [MUSIC]フォルダに、本機に対応しているフォーマット（33ページ）の音楽ファイルを保存します。
4. 保存が完了したら、本機の [ENTER] ボタンを約 3 秒間長押しし、メニュー画面に戻ります。

■ メモリーカードに保存する場合

1. メモリーカードを挿入して本機の電源をオンにします。
2. 本機をパソコンに接続し（30 ページ）、認識されたリムーバブルディスクを開きます。
3. [MUSIC] フォルダに、本機に対応しているフォーマット（33 ページ）の音楽ファイルを保存します。

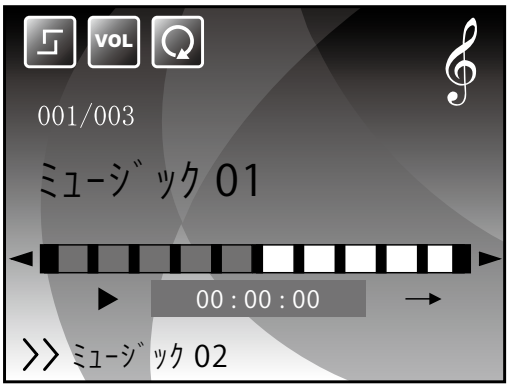
本機をパソコンに接続せずに、カードリーダー等を使用してメモリーカードに保存することもできます。この場合、上記の「メモリーカードに保存する場合」の手順 1 の後、電源を切ってメモリーカードを取り出します。

カードリーダー等を使用してメモリーカードをパソコンに接続し、本機に対応しているフォーマット（33 ページ）の音楽ファイルをメモリーカード内の [Music] フォルダに保存します。

メモリーカードを本機に再度挿入し、電源を入れ、次ページの手順に進んでください。

22 ページの方法で音楽ファイルを保存した後、

1. メニュー画面で [◀] 左／ [▶] 右ボタンを押して、[音楽モード] を選択します。
2. [ENTER] ボタンを押すと、音楽再生画面が表示されます。



■ 音楽をイヤホンで聴く場合

3. 市販のイヤホンを本体背面のテレビ／イヤホン端子に接続します。以下のメッセージが表示されます。

4. [◀] 左／ MIRROR ボタンを押します。音楽再生画面に戻ります。
   ー 途中でイヤホンをはずすと、音楽が本体のスピーカーから流れます。

音楽再生画面が表示されてから、

ー [ENTER] ボタンを押すと、1 番目の音楽が再生されます。
[▶] が [■] に変わります。
また、画面中央に、再生中の音楽のファイル名が緑色で表示されます。画面下部には、次に再生される音楽のファイル名が表示されます。

ー 再度 [ENTER] ボタンを押すと、再生中の音楽が停止されます。
[■] が [▶] に変わります。

音楽を再生する前に、画面中央付近の音量バーで音量の設定をご確認ください。（24 ページ）

＜音楽モードの再生オプション＞

再生する音楽ファイルのオプションを設定することができます。

1. 音楽再生画面で [ ] スキャンボタンを押して、以下のオプションから設定するオプションを選択します。音楽を再生中でも操作することができます。
2. [◀] 左／[▶] 右ボタンを押して、設定する項目を選択します。

ファイル選択

再生する音楽ファイルを選択します。

ー [◀] 左ボタンを押すと、前の音楽ファイルを選択します。
ー [▶] 右ボタンを押すと、次の音楽ファイルを選択します。
画面中央に、選択している音楽ファイルのファイル名が白色で表示されます。再生中のファイル名は、緑色で表示されます。
ー [ENTER] ボタンを押すと、選択している音楽ファイルを再生します。

音量

音量を調整します。画面中央付近の音量バーを目安にしてください。

ー [◀] 左ボタンを押すと、音量が小さくなります。
ー [▶] 右ボタンを押すと、音量が大きくなります。

リピート

音楽ファイルのリピートを設定します。

- [→] 選択している音楽ファイルから順番に、最後のファイルまで音楽を 1 回だけ再生します。
- [ ] 選択している音楽ファイルだけを繰り返し再生します。
- [ ] すべての曲を繰り返し再生します。

対応フォーマット以外の音楽ファイルが保存されている場合、操作ができなくなる場合があります。必ず対応フォーマットをご確認の上（33 ページ）、保存してください。

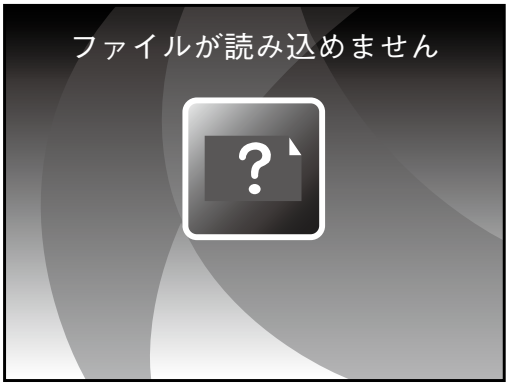
また、音楽ファイルのファイル名が長すぎたり、記号が含まれている場合は、正しく表示されない場合があります。

再生の順番は、内蔵メモリーまたはメモリーカードに音楽ファイルを保存した順番になります。

再生モード

メニュー画面から [再生モード] に入ると（16 ページ）、自動的に約 2 秒の間隔でメモリーカード（メモリーカードが挿入されていない場合は、内蔵メモリー）に保存されている画像がスライドショー再生されます。

画像が保存されていないメモリーカードを挿入して [再生モード] に入ると、以下のメッセージ画面が表示され、メニュー画面に戻ります。

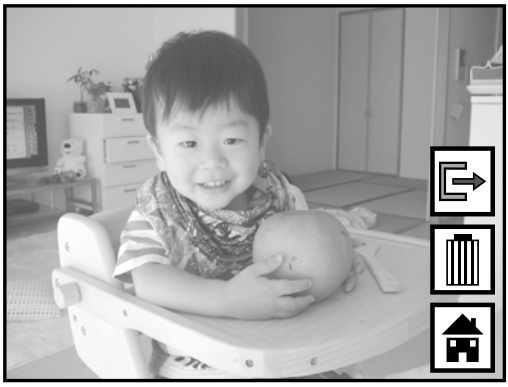


内蔵メモリーに画像が保存されていない場合、本機に内蔵されているサンプル画像がスライドショー再生されます。
スライドショーを終了させる際は、[▬] スキャンボタンを押します。

＜保存画像の消去方法＞

保存した画像を消去することができます。ただし、サンプル画像を消去することはできません。

1. スライドショー再生中に [ENTER] ボタンを押すと、スライドショーが一時停止されます。
   ー [◀] 左ボタンを押すと、前の画像を表示します。
   ー [▶] 右ボタンを押すと、次の画像を表示します。
2. 再度 [ENTER] ボタンを押すと、メニューアイコンが表示されます。（27 ～ 28 ページ）



3. [◀] 左／[▶] 右ボタンを押して、メニューアイコンを選択します。
4. [ENTER] ボタンを押すと、選択したメニューが実行されます。

戻る

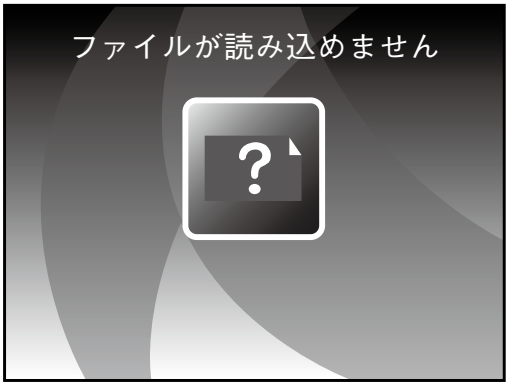
表示中の画像からスライドショーが再開されます。

消去

表示中の画像が、1 枚消去されます。

[ENTER] ボタンを押すとすぐに消去されるので、ご注意ください。消去が完了すると、カーソルが [戻る] に移動し、次の画像が表示されます。
さらに表示中の画像を消去する場合は、[◀] 左／[▶] 右ボタンを押して再度 [消去] を選択し、[ENTER] ボタンを押してください。
表示中の画像以外の画像を消去する場合は、[◀] 左／[▶] 右ボタンを押して [戻る] を選択して、[ENTER] ボタンを押し、26 ページの手順 1 から繰り返してください。

[消去] を実行して再生する画像が 1 枚もなくなった場合、以下のメッセージ画面が表示され、メニュー画面に戻ります。



メニュー

メニュー画面に戻ります。
また、本機を操作中に、約 3 秒間 [ENTER] ボタンを長押しすると、いつでもメニュー画面に戻ることができます。

言語モード

画面の表示言語を変更することができます。工場出荷時の設定は [日本語] です。

1. メニュー画面から [言語モード] に入ると（16 ページ）、表示言語の設定画面が表示されます。

2. [◀] 左／[▶] 右ボタンを押して、表示する言語を選択します。
3. [ENTER] ボタンを押して、設定を変更します。設定が完了すると、メニュー画面に戻ります。

USB 接続モード

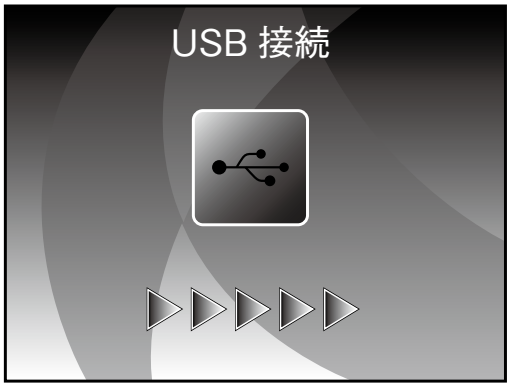
本機を付属の USB ケーブルでパソコンに接続すると、パソコンにリムーバブルディスクとして認識され、画像や音楽ファイルのコピーや削除を行うことができます。

メモリーカードを入れたまま本機をパソコンに接続すると、メモリーカードのみがリムーバブルディスクとして認識されます。

内蔵メモリーのデータをコピーまたは削除したい場合は、メモリーカードを取り外してからパソコンに接続してください。（10 ページ）

メモリーカードの抜き差しは、本機の電源をオフにしてから行ってください。

1. 付属の USB ケーブルの、B 端子（USB ケーブルの小さい端子）を、本体背面の USB ミニ B 端子に差し込みます。
2. A 端子（USB ケーブルの大きい端子）を、電源をオンにした状態のパソコンの USB ポートに差し込みます。
3. 本機の電源をオンにします。メニュー画面が表示されます。
4. [◀] 左／[▶] 右ボタンを押して、[USB 接続モード] を選択します。（16 ページ）
5. [ENTER] ボタンを押すと、USB 接続が開始されます。
   内蔵メモリーまたはメモリーカードが、リムーバブルディスク（名称は OS により異なります）として認識されます。



パソコンとの接続を切断するときは、パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」等の手順にしたがってください。詳細はパソコンの取扱説明書をご参照ください。適切に切断されなかった場合、データの破損や消失の原因となることがありますので、十分にご注意ください。

その後、[ENTER] ボタンを約 3 秒間長押しすると、メニュー画面に戻ります。ただし、電源供給は継続されます。

パソコンと接続しているときは、本機で画像のスライドショーや音楽の再生はできません。

テレビとの接続

本機をテレビと接続すると、本体のボタンで操作しながら、本体の画面をテレビの画面に映すことができます。

本機はテレビケーブル端子（AV 端子）と HDMI 端子に対応しています。対応に関してはお使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。

＜ HDMI とは＞
HDMI はデジタル機器向けのインターフェースです。本機を付属の HDMI ケーブルで HDMI 対応のハイビジョンテレビと接続すると、高画質な画像や音声をテレビで楽しむことができます。

＜テレビケーブルで接続する場合＞

1. 本機とテレビの電源をオンにします。
2. 本体背面のテレビ / イヤホン端子とテレビの AV 端子を、付属のテレビケーブルで接続します。
3. 以下のメッセージ画面が表示されたら、[▶] 右ボタンを押します。本体の画面が消え、テレビの画面に映ります

＜ HDMI ケーブルで接続する場合＞

1. 本機とテレビの電源をオンにします。
2. 本体背面とテレビの HDMI 端子を、付属の HDMI ケーブルで接続します。
3. 本体の画面が消え、テレビの画面に映ります

※テレビの機種によっては、入力切換で表示画面を選択する必要がある場合があります。詳細はテレビの取扱説明書をご参照ください。

主な仕様

外形寸法	約86.5（幅）×87.5（奥行）×104.5（高さ）mm
重量	約 300g
センサー	14 メガピクセル　CMOS センサー
LCD モニター	2.4 インチ LTPS LCD パネル
スキャン解像度	3,200dpi
露出	オート（± 2 段階補正可能）
カラーバランス	オート
スキャン方法	シングルパス
光源	バックライト（白色 LED 3 個）
データ変換	12 ビットカラーチャンネル
電源	USB または単 4 形アルカリ乾電池 4 本（別売） または 5V AC アダプター
内蔵メモリー	約15MB
対応メモリーカード	SD（～ 2GB）/ MMC / SDHC（～ 16GB）
1枚あたりのスキャンデータ容量※1	[10M]：約 1.2MB / [14M]：約 1.7MB [22M]：約 2.7MB
対応フォーマット	スキャン画像：JPEG 形式 音楽：MP3
対応 OS	Windows XP、Vista、 7
インターフェース	USB2.0 / HD 出力 / AV 出力
表示言語 （工場出荷時の設定は [日本語]）	日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）
付属品	USB ケーブル、スライドフィルムホルダー、 ネガフィルムホルダー、AC アダプター、 HDMI ケーブル、テレビケーブル、ブラシ、 取扱説明書（本書）

※1
1 GB の SD メモリーカード使用時の記録可能枚数（目安）
[10M]：約 830 枚　/　[14M]：約 580 枚　/　[22M]：約 370 枚
スキャンするフィルム、撮影条件等によりデータ容量が一定でないため、記録可能枚数に差が生じることがあります。

免責事項

この取扱説明書やソフトウェアに含まれる一部あるいは全部の内容を無断で複製・翻訳・引用等することは禁じられています。

いかなる場合においても、弊社は、本取扱説明書、ソフトウェア、それに包含される情報、またはそれらの使用に係わることから生ずるいかなる損害に関して、一切の責任を負いかねます。

本取扱説明書の内容、または製品の仕様、デザインは予告なく変更される場合があります。

本製品のソフトウェアで提供されるサンプル写真などのデザインデータ及び肖像写真や著作物を、個人使用目的以外では編集および複製することはできません。本製品のソフトウェアを無断で複製することは、著作権法に違反します。

本製品は、付属のアクセサリを使用してのみ操作が可能です。
本製品は、防水ではありません。

フィルムの状況によっては意図した色味と異なる場合がございます。
色味の調整は市販の画像編集ソフト等をご使用ください。

商標について

Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。

SD™、SDHC™ は商標です。

MMC（MultiMediaCard）は、Infineon Technologies AG 社の登録商標です。

その他、本書中に記載された社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

困ったときは

故障かな？と思ったら、修理をご依頼される前にもう一度ご確認ください。それでも正常に作動しないときは、お買い上げ店または、弊社の相談窓口にお問い合わせください。

1. スキャンした画像の向きが違う。

スライドフィルムまたはネガフィルムの向きを確認して、正しい向きでスライドフィルム／ネガフィルムホルダーにセットしてください。（12 ～ 13 ページ）。

スキャンする前の画像の向きを変更したい場合は、[スキャンモード] の＜ミラー（MIRROR) ／フリップ（FLIP) ＞（19 ページ）をご覧ください。画像を上下左右反転することができます。

2. フィルムがきちんとホルダーにはまらない。

ネガフィルムホルダーのデザインは、ISO（国際標準化機構）の規格に準拠していますが、規格に準拠していないカメラで撮影されたフィルムでは、パーフォレーションがネガフィルムホルダーに合わないことがあります。この場合、スキャン後に写真編集ソフトを使用して、スキャンした画像の余白部分を切り取ってください。

3. フィルムの写真がきれて表示される。

フィルムがずれた状態でネガフィルムホルダーにセットされていませんか？フィルムのコマがホルダーのフレームに合うように、パーフォレーション（フィルム上下の穴）をホルダーの突起部分にはめ込んでください。

4. フィルムのカラーが正しく表示されません。

スキャンする前に、フィルムタイプを（17 ～ 18 ページ）適切に設定してください。

5. 画像が暗すぎる／明るすぎる。

スキャンする前に露出補正を行って、明るさを調整してください。（17 ～ 18 ページ）

6. スキャンした画像を、メモリーカードに保存できません。

ー ご使用のメモリーカードは、本機に対応していますか？（32 ページ）
ー メモリーカードに十分な空き容量はありますか？
ー メモリーカードはロックされていませんか？
ー メモリーカードはフォーマットされていますか？

7. パソコンでフィルムスキャン認識されません。

[USB 接続モード]（30 ページ）の手順にしたがってパソコンに接続していますか？
それでも認識されない場合は、お使いのパソコンに適切な大容量記憶装置のドライバーソフトがインストールされていない可能性があります。詳細はお使いのパソコンの取扱説明書を参照してください。

8. フィルムスキャンが作動しません。

本機が作動しない場合は、電源を入れ直してください。
電源がオンの状態でメモリーカードを抜き差ししたり、本機に対応していない形式のファイルが保存されているメモリーカードを挿入すると、作動しなくなることがあります。

9. テレビに画面が表示されない。

テレビケーブルもしくは HDMI ケーブルは正しく接続されていますか？テレビケーブルの場合は、白色と黄色の端子を、正しい端子に接続してください。また、お使いのテレビによっては、ビデオモードなどに入力切換を行う必要がある場合があります。
他のケーブルがささっているとうまく表示されない可能性がございます。HDMI ケーブルとテレビケーブルは同時に使用できません。
詳細は、お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。